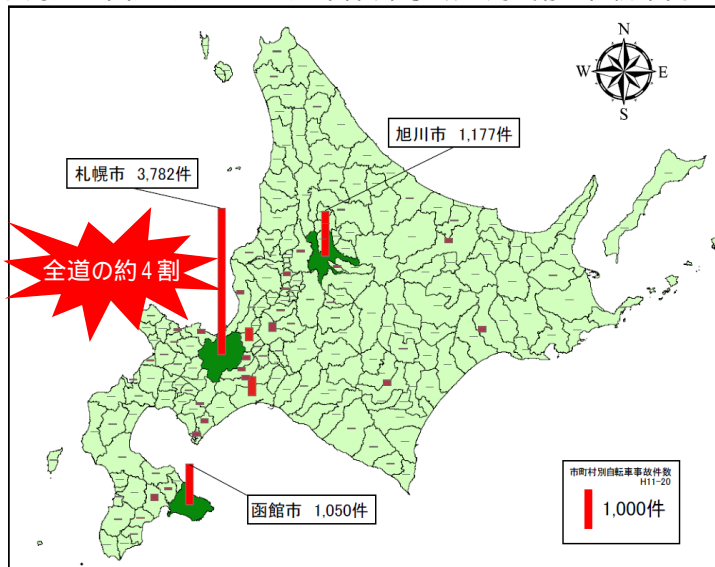


札幌都心部における自転車事故の現状

市町村別自転車事故件数

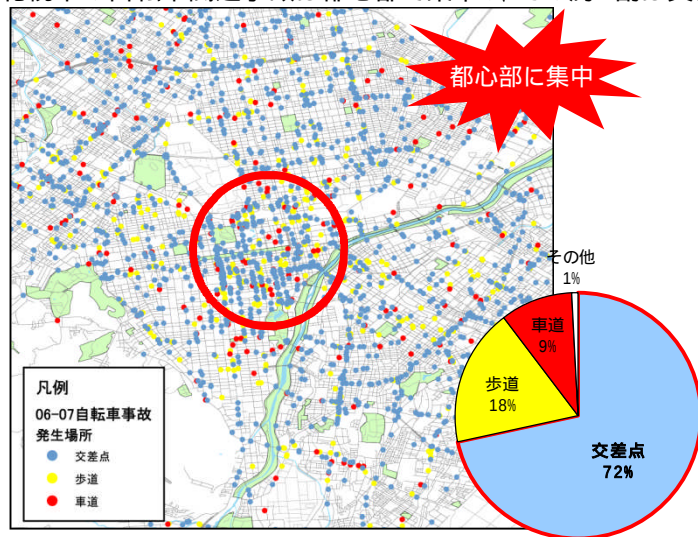
北海道の国道・道道における自転車事故の約4割が札幌市内で発生



資料: H11 ~ H20 ITARDA区間別データ

札幌都心部の自転車事故発生状況

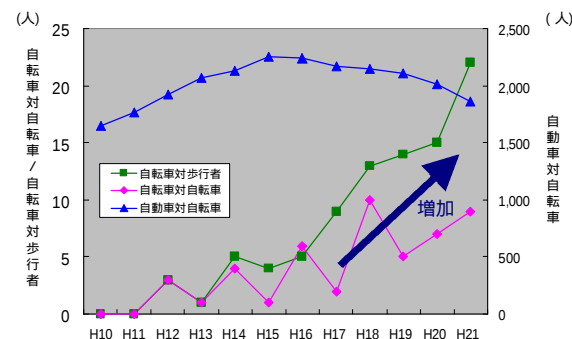
札幌市の自転車関連事故は都心部で集中し、その約7割は交差点で発生



資料: H18 ~ H19 事故マッチングデータ

札幌市における自転車事故の推移

近年の自転車事故は、自転車対自転車、自転車対歩行者の事故が増加傾向。

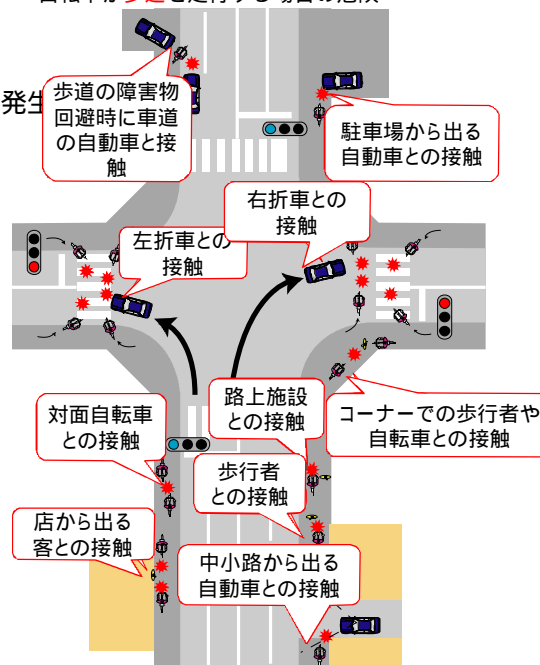


資料: 札幌市の交通安全(札幌市)

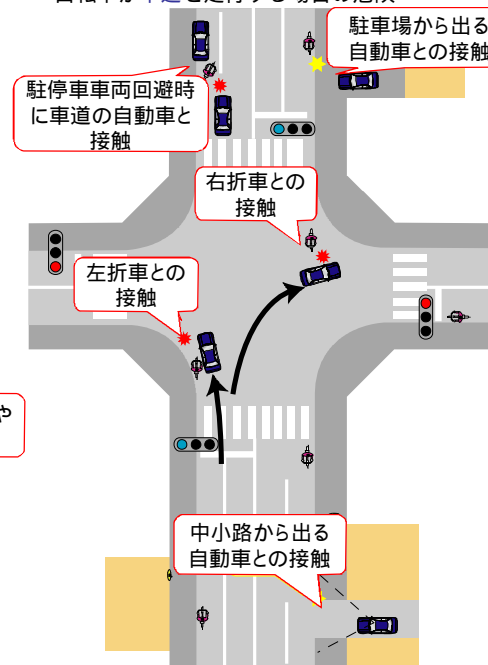
参考 自転車の歩道走行と車道走行による危険要因の比較

- ・歩道は死角が多く、自転車は自動車のドライバーから発見されにくい。
- ・歩道と車道は分離されており、歩道を走る自転車は、ドライバーに意識されにくいことが指摘されている。
- ・さらに、歩道を走行する自転車は、交差点部では様々な方向から流入する。
- ・このため、自転車が車道の左側を走行する場合に比べ、ドライバーの認知(発見)エラーを招きやすい。

■自転車が歩道を走行する場合の危険



■自転車が車道を走行する場合の危険



★は★よりも危険度が低い。